

益田圏域出身医学生との交流会及びプレ臨床実習が開催されました

2月15日、益田赤十字病院で地元と関係のある学生と益田圏域の病院、市町職員との交流会が開催されました。少人数の参加でしたがそれがかえってお互いの距離を近くして、とても有意義な会になったとのこと。

また、2月16日からは益田保健所が企画された、益田圏域出身の4年生を対象にした病院での臨床実習が実施されました。最近地域が医療実習を企画されるところが増えてきました。出身地域での実習とのことで、学生も参加しやすいようです。



SCHEDULE 今後の行事予定：4月～6月

4

- 4/2(木) 18:00～ フレキシブル実習報告会
場所：みらい棟2F 共通カンファレンス1
- 4/6(月) 17:00～ 新入生 説明会・意見交換会
場所：附属病院食堂ラバン
- 4/14(火) 12:00～12:40 ランチョンセミナー
場所：みらい棟2F 地域医療交流サロン
講師：出雲市立総合医療センター 内科医長 結城 美佳 氏
- 4/20(月) 18:00～19:30 地域医療セミナー
『地域医療は超楽しいよ!』
場所：みらい棟4F ギャラクシー
講師：浜田市役所健康福祉部
国民健康保険診療所連合体 大麻診療所
所長 飯島 慶郎 氏

5

- 5/8(金) 18:00～19:30 地域医療セミナー
『20年後の医療の姿とそこで求められる医師像』
場所：看護学科棟N12
講師：文部科学省科学技術・学術政策研究所
客員研究官 長谷川 敏彦 氏
- 5/9(土) 14:00～17:00 2015しまね地域医療フォーラム
①『2030年から見た島根県は…医療・ケアそして連携を考える』
②『地域医療構想ガイドラインを受けて』
場所：武志山荘
講師：①文部科学省科学技術・学術政策研究所
客員研究官 長谷川敏彦 氏
②島根県健康福祉部医療政策課
在宅医療推進スタッフ 杉谷 亮 氏
- 5/12(火) 12:00～12:40 ランチョンセミナー
『自分のキャリアプログラムから学生さんに伝えたいこと』
場所：みらい棟2F 地域医療交流サロン
講師：島根大学医学部附属病院 産婦人科 金崎 春彦 氏
- 5/23(土) 13:00～17:00 地域医療ワークショップ
場所：ニューウェルシティ出雲
講師：六日市病院 医師 重富 雄哉 氏
出雲市消防本部 警防課 救急救助係長 布野 慶人 氏 他

6

- 6/3(水) 18:00～19:30 地域医療セミナー
『都会の在宅医療』
場所：みらい棟4F ギャラクシー
講師：東京ふれあい医療生活協同組合梶原診療所
在宅総合ケアセンター長/病棟医長 平原佐斗司 氏

【交流会】

- 日 時：2月15日(日) 15:00～17:15
- 会 場：益田赤十字病院会議室
- 対 象：益田圏域出身の医学生等
- 参 加：学生、病院関係者、市町職員、保健所職員
- 主催者：益田市、津和野町、吉賀町、益田保健所

【プレ臨床実習】

- 日 時：2月16日(月)～18日(水) (3日間)
- 会 場：益田赤十字病院、津和野共存病院等
- 対 象：益田圏域出身の4年生
- 内 容：病院での臨床実習
(医師1名に学生1名～2名が付いての実習)

第5回中四国地域医療フォーラム

3月7日(土)に中四国フォーラムに参加しました。フォーラムでは、「地域医療の諸問題」、「人材育成について」の意見交換がおこなわれました。前半では、各大学からは「地域枠学生の教育と卒業後のキャリアパス」についての報告があり、後半では地域枠学生のワークショップも開催され、今後の学生支援について、教育について、活発な意見が交わられました。

【日 時】 3月7日(土) 9:00～15:00

【場 所】 コンフォートホテル高知駅前

【出席者】 中四国各県の地域医療にかかわる大学関係者、県行政担当者、地域医療支援センター職員、公立病院指導医、地域枠学生ほか



2/3 「医師事務作業補助者研修会」を実施しました。

活動報告/地域医療支援学講座の主な取り組み報告
【リレートーク第11回】 隠岐島前病院 看護師長 松浦幸子 氏

編集
後記

平成26年度も多くの関係者の方々のご協力をいただき、誠にありがとうございました。
来年度も、宜しく申し上げます。



2/3 平成26年度 医師事務作業補助者研修会

医師の過重労働を軽減すること、医師事務作業補助者のスキルアップをすることを目的に医師事務作業補助者研修会を開催しました。

医師事務作業補助者46名、見学者を合わせると総勢62名が集まりました。県内の医師事務作業補助者が一同に介するのは初めてで、グループワーク等で交流を深めました。まだまだ周囲の理解が不十分であったり、組織化されていない施設もあつたりと状況はそれぞれですが、各病院で医師の補助を献身的に行っている彼女たちに医療も日々支えられていると実感しました。



- 【日 時】 2月3日(火) 13:00~16:00
 【場 所】 島根大学医学部みらい棟 4Fギャラクシー
 【参加者】 62名
 【内 容】
 講演「医師事務作業補助者に期待すること」
 島根大学医学部小児科学講座 准教授 福田 誠司氏
- 【グループワーク】
 ● テーマ
 ① 文書作成について ② 外来診療補助について
 ③ 症例登録・データ収集について ④ 他業種との業務分担について
- 【総 評】
 ● 島根大学医学部小児科学講座 准教授 福田 誠司氏
 ● 浜田医療センター 医療クラーク 田中加奈子氏

「ロールモデルを探しに行きませんか? ~ 島根で頑張る女性医師のもとで実習を行い、自分の将来像を探そう ~」



- 【概要】
 ● 実習時期
 原則として長期休暇の学生が希望する期間(平日2日程度)
 ● 実習医療機関
 受け入れ可能な島根県内の医療機関
 ● 旅 費
 交通費、宿泊費を支給いたします。

《参加した学生さんの感想》

自身の地元の地域医療の実際や女性のワークライフバランスについて知るために、先生の診察や往診の様子の見学、女性医師と1日行動を共にするという実習を行いました。一緒に行動させていただいた佐藤先生は子育てをしながら診療所で週2回の診察をこなしておられました。朝お子さんを保育園に送り届けて診療所で診察、午前の患者さんの診察が全て終わってからお子さんを迎えに行き家事...という1日と一緒に行動させてもらい、楽ではないけれど家事育児と医師を両立することは不可能ではないと分かりました。普通の病院での実習では医師の仕事の部分しか見えないため、将来自分がどのような生活をするのかを知ることが出来ず不安を感じていました。今回の実習でその不安を払拭する事が出来ました。また、自分の将来についてじっくり考えることも出来ました。

春季地域医療実習

今年も島根県内の保健所・病院で医学生たちが春季地域医療実習を行いました。

実施機関	地 区	日 程	人 数
松江保健所	松 江	3月9日(月)~3月11日(水)	3
雲南保健所	雲 南	3月9日(月)~3月11日(水)	2
出雲保健所	出 雲	3月10日(火)~3月12日(木)	3
県央保健所	大 田	3月10日(火)~3月12日(木)	3
浜田保健所	浜 田	3月10日(火)~3月12日(木)	5
益田保健所	益 田	3月10日(火)~3月12日(木)	3
隠岐保健所	島後	3月10日(火)~3月12日(木)	5
	島前	3月9日(月)~3月11日(水)	2
			計26

春季地域医療実習報告会

- 【日 時】 3月13日(金)15:00~17:15
 【場 所】 島根大学医学部みらい棟 4Fギャラクシー
 【概 要】

実習担当の関係者の皆様にもテレビ会議システムでご参加いただき、会場にも雲南保健所、県央保健所、出雲保健所、隠岐保健所、島根県健康福祉部医療対策課の皆様もお越しいただき、報告会を行いました。関係者の皆様のご協力のおかげで、医学生たちは多くの学びを得る、良い機会をいただきました。ありがとうございました。

松江市立宍道小学校向け講演



- 【日 時】 2月4日(水)
 【場 所】 松江市立宍道小学校
 【参加者】 松江市立宍道小学校6年生68名
 【講演者】 吉岡みち子氏
 (地域医療支援学講座)

【概要】
 6年生の総合学習「キャリア教育 地域医療について」の授業の講師として、地域医療現場の実態やその魅力、そして病院で働く人々についてのお話をしました。

地域医療セミナー

- 第7回
 【日 時】 1月23日(金)
 【場 所】 島根大学医学部看護学科棟N-12
 【テーマ】 「社会における在宅医療の現状と展望~ 70万地方中核都市での在宅医療の経験から~」
 【講 師】 小森 栄作氏
 (ももたろう往診クリニック 院長)
 【参加者】 計32名

- 第8回
 【日 時】 2月9日(月)
 【場 所】 島根大学医学部地域医療交流サロン
 【テーマ】 「プライマリケアにおける総合診療医の役割 ~市民参加型のヘルスプロモーションを目指して~」
 【講 師】 孫 大輔氏
 (東京大学大学院医学系研究科 医学教育国際研究センター 日本プライマリ・ケア連合学会 家庭医療専門医)
 【参加者】 計34名

- 第9回
 【日 時】 3月4日(水)
 【場 所】 島根大学医学部みらい棟 4Fギャラクシー
 【テーマ】 「地域医療における医師と看護師とのコラボレーション」
 【講 師】 山田 顕士氏
 (松江市国民健康保険来待診療所 院長)
 長谷川健美氏
 (松江市国民健康保険来待診療所 特定看護師)
 【参加者】 計31名

ランチョンセミナー

- 第7回
 【日 時】 12月16日(火)
 【場 所】 島根大学医学部 地域医療交流サロン
 【講 師】 椎名 浩昭氏
 (島根大学医学部泌尿器科学)
 【参加者】 計20名

- 第8回
 【日 時】 1月20日(火)
 【場 所】 島根大学医学部 地域医療交流サロン
 【講 師】 竹谷 健氏
 (島根大学医学部附属病院 輸血部部长)
 【参加者】 計23名

- 第9回
 【日 時】 2月13日(金)
 【場 所】 島根大学医学部 地域医療交流サロン
 【講 師】 山崎 拓氏氏
 (島根大学医学部附属病院)
 【参加者】 計28名

ビデオセミナー 『診療の達人』シリーズ ビデオ 鑑賞

- 1月
 ● Dr.須藤のビジュアル診断学 須藤 博氏(大船中央病院 内科代表部長)
 第1回 「PMRと類似症例」
 第2回 「SpPinな病歴」
 第3回 「輸血の基本的な考え方」
 第4回 「水・Na代謝異常」

- 2月
 ● Dr.須藤のビジュアル診断学 須藤 博氏 (大船中央病院 内科代表部長)
 ● 人のハいで読める! Dr.山口の胸部写真読影 免許皆伝 山口 哲生氏 (JR東京総合病院 呼吸器内科 副院長)
 第1回 「輸血に必要な臨床所見・検査の見方」
 第2回 「症例で考える」
 第3回 「基礎編①基本は正常解剖から」
 第4回 「基礎編②人のハイレ読影法とは?」

- 3月
 ● 人のハいで読める! Dr.山口の胸部写真読影 免許皆伝 山口 哲生氏 (JR東京総合病院 呼吸器内科 副院長)
 第1回 「基礎編③無気肺を覚えよう」
 第2回 「演習編①初級セッション 君ならできる!」
 第3回 「演習編②中級セッション 読影マスターへの道」
 第4回 「演習編③上級セッション これが読めたら一人前」

トークで繋ぐ地域医療 リレートーク



【第11回】
隠岐島前病院
看護師長
松浦幸子氏



【隠岐島前病院】
〒684-0303
島根県隠岐郡
西ノ島町大字美田2071-1

最先端の地域医療を実践する 隠岐島前病院

小さな3つの島(西ノ島・中之島・知夫里島)人口約6,000人、高齢化率42.5%の中核医療機関としてその役割を担っています。人・物・金に限界があるため、保健・医療・福祉の連携とともに、最大限の医療提供を实践し「日本一」を目指しています。医師は総合医として活躍し、看護師は「目配り・気配り・心配り」をモットーに、みんなで力を出し合い、目の前の患者さんの幸せのために、頑張っています。住み慣れた土地で安心して暮らせている患者さんを確認したときや、住民の満足度が上がっているのを確認したときは、医療者としてのやりがい、達成感を感じるだけでなく、人として成長する環境に感謝の気持ちで一杯になります。一度、隠岐島前病院の医療に触れてみませんか?

【次回のリレートークは、大田市立病院 院長 西尾 祐二氏です。】